



# 東幸海運株式会社

会社案内 2024-2025

タンカーの船内の  
生活はこちらから



YouTube



## 東幸海運株式会社



本社  
〒658-0051  
神戸市東灘区住吉本町3丁目10番6号  
TEL 078-811-5671 FAX 078-821-5752

因島営業所  
〒722-2102  
広島県尾道市因島重井町5418番地  
TEL 0845-24-4001 FAX 0845-24-3483



会社へのお問合せ、  
採用エントリーはこちらから

<https://tokokaiun.co.jp>





本社 幸栄ビル



因島営業所・重工事業部

## 会社概要

|         |                                                                      |
|---------|----------------------------------------------------------------------|
| 本 社     | 〒658-0051 兵庫県神戸市東灘区住吉本町3丁目10番6号<br>TEL 078-811-5671 FAX 078-821-5752 |
| 営 業 所   | 〒722-2102 広島県尾道市因島重井町5418番地<br>TEL 0845-24-4001 FAX 0845-24-3483     |
| 設 立     | 1956年（海運業：幸栄汽船として）                                                   |
| 資 本 金   | 9100万円                                                               |
| 主要取引銀行  | 中国銀行 三井住友銀行                                                          |
| 主 要 荷 主 | 出光興産株式会社(出光昭和シェル)<br>ENEOS株式会社ほか                                     |
| 用 船 先   | 上野トランステック株式会社(内航)<br>第一中央近海株式会社、MSCほか(外航)                            |
| 代 表 者   | 代表取締役社長 笹木 重雄                                                        |
| 社 員 数   | 乗組員 90名 陸上職 8名 重工事業部23名                                              |

## 沿革

- 1946年(S21) 広島県因島市(現：尾道市)の日立造船因島工場より独立  
笹木重工(株)を設立して開業
- 1956年(S31) 幸栄汽船(株)を設立して海運業を開業  
上野運輸商会(現：上野トランステック)に用船開始
- 1957年(S32) 会社所在地を兵庫県神戸市に移転
- 1972年(S47) 幸栄汽船(株)を東幸海運(株)に社名変更、秀幸海運(株)設立
- 1984年(S59) 海外子会社S.S.K. SHIPPING S.A. (Panama) 設立
- 1996年(H8) 5000KL白油タンカー「豊正丸」を新造
- 2001年(H13) 6000KL白油タンカー「豊善丸」を新造
- 2002年(H14) 東幸海運(株)に秀幸海運(株)を合併  
東幸海運(株)に笹木重工(株)を合併し重工事業部となる
- 2004年(H16) 6000KL白油タンカー「ほだか丸」を新造
- 2009年(H21) 5000KL黒油タンカー「しなつ」を新造
- 2011年(H23) 海外子会社にて「APOLLO KITA」を建造し、外航貨物船事業を開始
- 2012年(H25) 因島営業所構内にて太陽光発電事業を開始
- 2013年(H26) 6000KL白油タンカー「ひなた」を新造
- 2019年(R1) 笹木重雄が代表取締役社長に就任
- 2020年(R2) YouTubeチャンネル【東幸海運タンカーの日常】開設、
- 2021年(R3) チャンネル登録者数8000名、総再生回数240万回を突破  
2021年6月現在、内航タンカー5隻と外航船5隻を運航  
現在までの船舶所有数は、のべ34隻(新造21隻、買船13隻)



英幸丸(1959)



ひなた進水式



## 当社の特徴

### ● 最新鋭の設備を駆使したハイテク船

自動荷役システムや機関集中管理システム、電子海図(ECDIS)などを先駆けて搭載することで、安全性の向上と労務軽減を図っています。船舶建造には乗組員が監督として常駐し、乗組員に使いやすい船舶を建造しています。2020年にはサービス開始直後の5G高速インターネット(WiFi)を内航船として初導入し、全船に設置済みです。

### ● 豊富な経験と若い力

高齢化がよく問題とされる乗組員ですが、当社の乗組員の平均年齢は安定して35才前後と若いのが特徴です。新卒採用の割合が多く、現場で若手を育成する環境が整っています。年齢や性別を問わず、船内で実力が認められれば、積極的に幹部職員に登用しています。幹部職員には、メーカートレーニング(ECDIS:電子海図、レーダー)や操船シミュレーター(BRM、PEC)などの多彩な社外研修の機会を用意しております。

### ● YouTubeによる情報発信

一般の方になじみの少ないタンカー乗組員の仕事や日常を分かりやすくYouTubeの動画で紹介する取り組みを行っております。公開している動画の数は約100本、タンカーをフルスピードで転舵させる訓練や、エンジンの始動や分解整備から食事や下船時の感想まで、ありのままの会社の情報を発信しています。



docomo 5G



## 代表者の挨拶

戦後の成長を支えた石油の役割は、令和の時代になり、カーボンニュートラル(脱炭素)や電気自動車などの新技術が一般化していく転換期を迎えました。どんどん変わる輸送形態や安全基準に後れを取らないには、会社と乗組員の相互のコミュニケーションの強化と知識の蓄積が重要な課題です。

近年の石油タンカー業界においては、油を運ぶことに加えて、安全意識や労務管理のレベルを高く保つことが事業継続の生命線となりました。

私どもは、用船者様のスローガンである「完全無事故」という目標を掲げて、荷主様からお預かりした大事な石油製品の輸送に尽力しております。

新型コロナウイルスが猛威を振るい、会社訪問ができない学生様向けに始めた当社のYouTubeチャンネルは、数多くの視聴をいただき、船員養成機関である学校の船の授業等にも資料映像としてご活用戴いております。最近では、現場や会社の取り組みを、お客様だけではなく、学生様や従業員のご家族、その他の一般の方にも分かりやすく情報発信することに力を入れています。

今後ともお客様にとってより有益な船会社になるべく、知恵を出し合いながら新しい取り組みを進めて参ります。



代表取締役 笹木 重雄



## 保有船舶一覧 (2023年5月現在)

新鋭船「ひかる」をはじめ、6隻の内航油槽船により、安全で効率的な石油輸送を実現しております。  
「豊善丸」以降の全ての油槽船には三菱重工の遠隔自動荷役システム「SUPER CARGO-X」を搭載し、荷役に関連するバルブや機器操作の多くを荷役制御室(COC)から自動制御することで、労務の軽減とヒューマンエラーの抑止に努めております。  
「ひなた」では、タンクごとに独立したベントラインを有して製品油の輸送品質の向上を実現したほか、主機及び補機類について、新NOx規制適合機器として環境にも配慮しております。



### ひかる HIKARU

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 用途   | : 油槽船(白油)                 |
| 総トン数 | : 3,999GT                 |
| 載貨重量 | : 4,998.78K/T             |
| 積載容積 | : 6,349.983m <sup>3</sup> |
| 全長   | : 104.60m (LOA)           |
| 型幅   | : 16.00m                  |
| 型深   | : 8.60m                   |
| 航行区域 | : 限定近海                    |
| 船級   | : NK                      |
| 竣工   | : 2023年2月                 |



### ひなた HINATA

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 用途   | : 油槽船(白油)                 |
| 総トン数 | : 3,796GT                 |
| 載貨重量 | : 4,998.78K/T             |
| 積載容積 | : 6,349.983m <sup>3</sup> |
| 全長   | : 104.60m (LOA)           |
| 型幅   | : 16.00m                  |
| 型深   | : 8.60m                   |
| 航行区域 | : 限定近海                    |
| 船級   | : NK                      |
| 竣工   | : 2013年12月                |



### しなつ SHINATSU

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 用途   | : 油槽船(黒油)                 |
| 総トン数 | : 3,575GT                 |
| 載貨重量 | : 4,998.38K/T             |
| 積載容積 | : 5,599.832m <sup>3</sup> |
| 全長   | : 104.20m (LOA)           |
| 型幅   | : 16.00m                  |
| 型深   | : 8.20m                   |
| 航行区域 | : 沿海                      |
| 船級   | : NK                      |
| 竣工   | : 2009年7月                 |



海外子会社 (S. S. K. SHIPPING S. A.) 所属船等



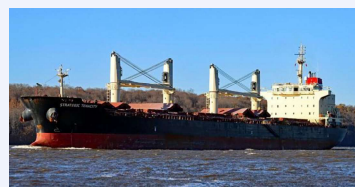
**APOLLO KITA**  
9,642GT・パナマ国籍



**MSC SHIRLEY**  
23,890GT・リベリア国籍



**MSC RHIANNON**  
23,890GT・リベリア国籍



**STRATEGIC TENACITY**  
22,664GT・パナマ国籍



## ほだか丸 HODAKA MARU

用 途 : 油槽船 (白油)  
総トン数 : 3,794GT  
載貨重量 : 4,998.00K/T  
積載容積 : 6,349.836m<sup>3</sup>  
全 長 : 104.60m (LOA)  
型 幅 : 16.00m  
型 深 : 8.60m  
航行区域 : 限定近海  
船 級 : NK  
竣 工 : 2004年10月



## 豊善丸 HOZEN MARU

用 途 : 油槽船 (白油)  
総トン数 : 3,552GT  
載貨重量 : 4,992.08K/T  
積載容積 : 6,570.414m<sup>3</sup>  
全 長 : 104.21m (LOA)  
型 幅 : 15.80m  
型 深 : 8.50m  
航行区域 : 限定近海  
船 級 : NK  
竣 工 : 2001年12月



## 豊正丸 TOYOMASA MARU

用 途 : 油槽船 (白油)  
総トン数 : 2,996GT  
載貨重量 : 4,990K/T  
積載容積 : 5,599.831m<sup>3</sup>  
全 長 : 101.15m (LOA)  
型 幅 : 14.60m  
型 深 : 7.70m  
航行区域 : 限定近海  
船 級 : NK  
竣 工 : 1996年6月

※原則として他社の乗組員にて運航



## 船内作業・船内設備



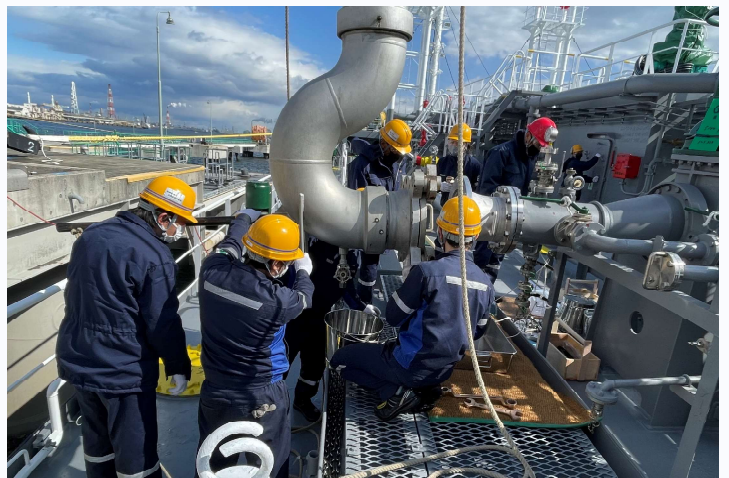
ブリッジでの操船風景



船内安全ミーティング



荷役制御室(COC)での遠隔自動荷役



陸上パイプラインとの接続作業



ブリッジの航海計器(電子海図、S/Xバンドレーダーほか)



機関室遠隔制御システムおよび監視モニター



バンカー(給油)作業

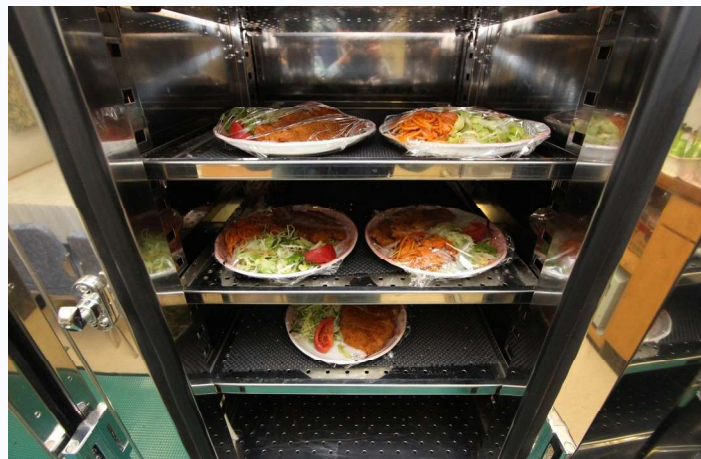


機関室(主機 アカサカA45S)





食堂



保温・保冷機能を備えた食事トレイ



食事の例(昼食)



娯楽室



洗濯スペース(作業服用)



浴室(2箇所)



乗組員居室はすべて個室(冷蔵庫、テレビ、シンク等完備)



乗組員居室の例(甲板員・機関員室)